

Go Forward!

～ゆっくりでも、止まらなければ結構進む！～

京都市立大枝中学校
3年進路だより No.6
2022. 7. 20 発行



夏休み

この夏を含めた100日計画を！



いよいよ夏休み！しかし、コロナが再び・・・で、感染に注意しながらの夏が今年も続きます。さて、「この夏が勝負だぞ～」などの言葉が君たちを不安にし、すでに塾の夏季講習がギッシリという人も多いと思います。ただこの夏休みだけを意識するだけではなく、この夏の34日間を三者懇談で指摘された課題を克服する期間の一部と考えましょう。では次のゴールをどこにする？それは、10月末に始まるプレ懇談が、(12月の懇談や入試前の)次のゴールになります。そこまでの約100日で結果を出すことがポイントです。この100日を上のサブタイトルの通り、あせることなく「ゆっくりでいいから(自分のペースで)、歩み続ければ」結果はついて来ますよ。その為の第1歩になる夏を有効にするアドバイスをしておきます。

第一に『体と心の面』から。まだ部活動が続く人は良いのですが、もう方向転換をした人も太陽の下で、汗をしっかりとかく機会を作りましょう。汗かいて、シャワー浴びて冷たいもの食べたり、飲んだり「これぞ夏！」という季節感が大切なんです。また「起きたら昼やった」ではなく、普段、学校がある日の起きる時間を1時間だけ遅らせてみるのはお勧めですよ。これだと学校が再開した時までのリズムが大きく狂いませぬ。(無駄な夜更かしにも一定のブレーキがかかります)

第二に『基礎学力を徹底的に』予習よりも復習が最重要！塾などでも取り組んでくれますが、やはり自分のペースでどれだけ学習内容を振り返ることができるか？です。受験に出題される2/3は1・2年生の内容です。夏休み中は授業はないわけですから、復習に全力で取り組めるチャンスになります。また普通科系の専門学科(堀川探求や嵯峨野こすもすなど)を希望する人は、過去問題に取り組むことよりは、読書(けっこう難解な文章が出題されていますよ)などに励み、教養を高めることが必要です。社会情勢への見聞を広めるために新聞に目を通す習慣も身につけたいものです。(ネットではなく活字を読むことがポイントです)

第三に『特技を磨く』。英検や漢検、〇〇検定、〇〇コンテストなどの得意な分野の資格や表彰にチャレンジするのもOKですよ。そういう資格を入試の得点とする高校もありますよ。

第四に『情報を集めよう！』説明会・体験学習・部活体験などに出来るだけ参加をして、進路決定のための情報を集めましょう(これは9月以降もですが)。ただ今年はコロナの感染の状況により、高校が予定を急に変更する事があります。なので小まめに各高校のHPをチェックしましょう。各高校のアドレスを学校のHPに一覧を載せます。また、以下もよく読んで参加しましょう。

説明会などの参加について

夏休み中、多くの人が公立・私立の体験や説明会に参加します。(考えている人は、もう動いていますよ。)

①無断欠席は厳禁
申し込み後に、都合が悪くなつた場合は、できるだけ早く、当日でも相手高校に必ず連絡して下さい。無断欠席はイメージ最悪ですよ。

②服装は制服で
公立・私学を問わず、必ず制服で参加しましょう。体験に必要な物もお忘れ無く。大枝中の代表として、身なり行動に注意しましょう。

③自転車厳禁！
入試や模擬試験も含めて公共交通機関を利用すること。事故が起きますよ。自己責任の場合もありますよ。



※公立高校紹介動画サイトのアドレスはこちら→ <http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/kyoto-public-hs/>
※この「Go Forward!」と一緒に、各高校のHPにジャンプできる一覧を大枝中HPにアップしておきます。ご利用ください。(私立の場合はWeb出願にも利用できます)